2021B0000　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　BL00XU

**○○における△△の解析**

**Analysis on △△ for ○○**

**（課題名/Title - bold）**

（英文タイトル中の単語[名詞,動詞,形容詞,副詞]は、語頭だけ大文字にする。）

高輝度 太郎a, 放射光 花子b

Taro Kokidoa, Hanako Houshakoub

（著者/共著者/Author：実験責任者にはアンダーライン）

a高輝度光科学研究センター, b(株)○○産業工業

aJapan Synchrotron Radiation Research Institute, bXYZ Co., Ltd.

（所属機関/Affiliation）

（アブストラクト／和文　200字程度）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**キーワード：** Ａ、Ｂ、Ｃ

**背景と研究目的：**

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**実験：**

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。　・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・[1]。　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

図（bmp、gif、jpg、png、（tif））で貼付け。解像度は300 dpi。PDFの貼付けは不可）

図1．＊＊＊＊＊＊＊（説明文を入れてください。）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

表1．＊＊＊＊＊＊＊（説明文を入れてください。）

Hyoひょ＊＊

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・[2]。・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・[3,4]・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

* ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

**結果および考察：**

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

**まとめ：**

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

**参考文献：**（以下は書き方の例です。）

[1] T. Kokido, H. Sangyo, *Chem. Phys*. *Rev.*, **104**, 4891 (2004).

[2] T. Kokido, in“Photochemistry and Photophysics”, H. Houshakou, ed., JASRI Press, Sayo, 1990, Chapter 4, P. 119.

[3] 高輝度太郎、放射光花子、SPring-8利用者情報、**14**(2), 77 (2009).

[4] T. Kokido *et al*., *J. Synchrotron Rad.*, **16**, 591 (2009).

**・２ページ以上で作成して下さい。**

**・図、表を入れる場合は、必ず文中に入れて下さい。**

**・タイトルには原則として、略語を使わないで下さい。**

**・略語は原則として、何の略語かを本文中の初出のところで明記して下さい。**

**・著者の所属機関名については略さずに記入して下さい。ただし、（公財）、（国研）等は省略して下さい。英語名についても同様です。**

**・本文および図表中の物理量を表す記号は、イタリックで表示して下さい。**

**・本文中の数値と単位の間に半角スペースを挿入して下さい。**

**・書式詳細は、別紙（書式　F27\_RR\_format2）をご参照下さい。**

**・記載すべき公的研究資金名等ファンディング情報があれば記載して下さい。その際は「まとめ」の後に「謝辞」の項を作って下さい。**

**・課題番号については１ページ目の左上の欄にのみ記載して下さい。**

**・参考文献については、文献番号を文中で明記して下さい (例：[1]、[2,3]、[4-6])。**

**・参考文献で著者が３名を超える場合は「*et al*.」表記をして下さい(イタリック）。**

**・参考文献のページは開始ページのみ記載してください。**

**（雑誌の場合）**

[文献番号]　著者名, 雑誌名(英文の時はイタリックで), **巻番号**(ボールドで), ページ, (発行年).

**（単行本の場合）**

[文献番号]　著者名, 書名(ローマンで), 編集者名, 出版社, 出版場所, 発行年, 章番号又はページ.